



COLEGIO JAPONÉS DE BARCELONA

令和7（2025）年10月31日
バルセロナ日本人学校 学校だより
「バルセロナ」第415号
HP <https://www.colegiojaponesbcn.org/>

記念行事を終えて、次の10年へ

校長 永井 修

■学習発表会を終えて

「未来飛躍」・・・このテーマが体現された学習発表会であったと、心から思える学習発表会でした。

生活で体験した「過去」の経験を生かし、探究した内容を、「今」の自分にどう生かせるか。

そして、その経験や探究活動を通して、どんな「未来」の自分になりたいか。

このような探究活動（調べ活動）は、指導の仕方を間違うと「調べたことの自慢大会」になってしまいます。「どうだ！こんなに調べたんだぞ！みんな知らないだろう。すごいだろ！！」…と。

教育の世界では、こうなってしまうと「(教師の)失敗」と捉えます。

では、バルセロナ日本人学校の学習発表会は、いかがだったでしょうか？

1・2年生は、まちたんけんの経験を通し、自分が更に体験してみたいことを、生き生きと発表していました。



3・4年生は、スペインランチづくりを通して、自分でも作ってみたいものに気持ちが発展していました。



5・6年生は、自身の経験に基づいた「？」を追究し、他者の生活でも生かしてもらおうと発表していました。



中学部は、各自のテーマに基づき探究したことと、実生活との関連の中で、必要感の高いこと（皆さんも実践してみるといいですよ、ということ）を共有しようとしていました。

なお、幼稚部の発表は、余りに可愛すぎて、最も笑顔が輝いていました。「頑張って、やり切った。楽しかった！」という宝の経験を積んだことが、未来への試金石です。

…ということで、「バル日の学習発表会は、大成功でした」という自慢でした。

■記念式典を終えて

記念式典での児童生徒代表挨拶は、大変素晴らしいものでした。以下、抜粋して掲載いたします。

私は、バルセロナ日本人学校で多くのことを学んできました。特に私は人前での発表や積極性、責任感が身についたと感じています。（中略）仲間と協力する機会も多く、いつも暖かい雰囲気なので失敗することに対する恐怖心がだんだん薄れていきました。これは少人数ならではのバル日の良さの一つだと思います。（中略）バルセロナ日本人学校は色々な国から来た園児児童生徒がいて、とても国際的で、色々な文化に出会えたり、世界の広さを学べたりする場所だと思います。私にとってもそうですが、みんなの居場所になれるバル日が大好きです。

実は私は六人兄弟なのですが、兄弟全員がバル日の生徒です。私自身は幼稚部からいて、私たち家族にとってもバル日はたくさん思い出のこもったとても大切な場所です。

私たちは40年間の想いがこもったこの学舎で生活できることを心から誇りに思います。今過ごしている、かけがえのないバル日での日々を、私たちの未来への飛躍へと繋げていきます。本日ご来校の皆様、私たちの未来とバル日の未来をこれからもどうか応援よろしくお願いします。

本校に在籍するすべての子が、こんな思いを抱けたら、本当に素敵なお学校ですね。

【記念誌掲載内容のお詫びと訂正】

記念誌(p64)の在籍推移一覧に誤りがございました。

（誤）R7 幼稚部 9 小学部 31 中学部 9

（正）R7 幼稚部 10 小学部 32 中学部 8

お詫びして訂正いたします。大変失礼致しました。

※上記数値は、式典当日現在の在籍数です。

▼小6社会では、室町時代の文化として「能」「狂言」の誕生の歴史も学びます。（小6国語では狂言「柿山伏」にも触れています）▼能樂の大家・世阿弥の言葉「初心忘るべからず」は、私がとても大事にしている言葉です。日本より派遣されて半年がたった頃、自分の中で「慣れてきた自分」を感じて、とても危険を感じたためです▼仕事も生活も、毎日が同じようなことの繰り返しといえます。マンネリになりがちな時もあります。でも、心次第で物事の見方は変わります▼創立40年を振り返る本年は、「初心」を何度も振り返られる素晴らしい年になりました。学習発表会でも、子どもたちの努力の結晶が伝わったと思います。一人一人が成長した、新しい自分でいた▼歓喜と躍動に満ちて、マンネリを打破し、“未来飛躍”的なバル日を築いていくという思いが強くなりました。



行事予定

- 11月 1日（土）全聖人の日（祝日）
4日（火）委員会⑦
5日（水）東京フィルハーモニー交響楽団との交流会
7日（金）国際親善委員会 会話集会
9日（日）第2回英検二次
10日（月）ふれあい天文学
中3 3者面談（～14日）
11日（火）読書スタンプラリー表彰
中2スペイン語発表
13日（木）縦割り班弁当
14日（金）オンライン教育相談会（中学部）
17日（月）学習・生活アンケート週間
18日（火）イシドロ校来校交流（小学部）
24日（月）期末テスト1日目（中学部）
25日（火）期末テスト2日目（中学部）
26日（水）～28日（金）学校開放週間
27日（木）マラガイ校来校交流（小学部）
29日（金）幼稚部親子体験活動

お願い

〈欠席等の連絡について〉

欠席等や遅刻の連絡につきましては、当日8:00までに①「担任のメールアドレス」と②「学校代表アドレス」 info.c@colegiojaponesbcn.org の両方へご連絡ください。

また、当日朝の登下校方法の変更等につきましても、担任メール・代表メールの両方へご連絡ください。

今年は残り2か月。これからも子どもたちの健康・安全の確保に努めてまいります。お手数をおかけしますが、ご協力をお願いします。

3・4年 社会科見学

10月2日（木）、3・4年生が社会科の学習で「堆肥化プラント工場」を見学しました。

ごみ処理施設を見学することを通して、ごみの処理や再利用のしくみ、そこで働く人々の工夫や努力について学ぶことができました。

子どもたちは、「自分たちにもできることは何か」を考えるきっかけを得て、環境への関心をいっそう高めることができたようでした。



めざす子ども像

バ	バイタリティに富んだ、たくましい子ども
ル	ルールを作り、守る子ども
セ	世界にはばたく、元気な子ども
ロ	論理的に考え、自ら学ぶ子ども
ナ	仲良く、助け合う子ども

【11月のめざす姿 『セ』】

○現地の学校との交流

○自分の生き方



5・6年 社会科見学

10月7日（火）、5・6年生が校外学習として「HONDA工場見学」に行ってきました。

二輪車関連の工場や運送・運輸の仕事の様子を見学し、実際に働く人々の姿に直に触れることができました。

子どもたちは、仕事の大切さややりがいについて考えを深め、自分なりの思いをもつ貴重な機会となりました。

